

日野小学校だより

令和5年度
須坂市立日野小学校
R6. 3. 11
No. 14

感謝の気持ちを込めて 6年生を送る会

3月1日(金)に「6年生を送る会」が行われました。6年生へ感謝の気持ちを伝えようと5年生が中心となって企画しました。まず、1年生のエスコートで6年生が入場し、2年生から5年生が呼びかけ、歌、ダンスなどそれぞれ工夫を凝らした発表やメダルの贈り物をしました。

6年生のみなさんからは在校生へ歌のプレゼントがありました。そして、最後に感謝の気持ちを込めたくす玉が割られました。とても心の温まるひとときを全校で過ごすことができました。

1年



4年



3年



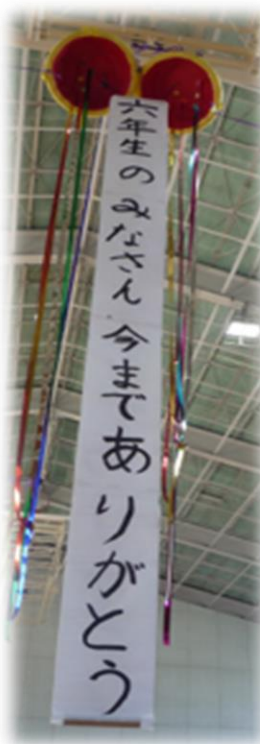
2年



5年



6年



児童会活動 2月29日(木)「日野っ子フェスティバル」



6年生の委員が中心となり、委員会ごとにブースを作り、5年生以下の子どもたちが生活班で協力しながら、各コーナーでゲーム等を楽しみました。新児童会長も「来年僕たちもこのような企画をやりたいです」と抱負を語っていました。

PTAより 能登半島地震支援募金ありがとうございました

能登半島地震支援募金について、おかげさまで2日間で15,735円集まり、事務局の長野県PTA連合会へ送らせていただきました。この募金は、今後日本PTA全国協議会へ送金され、被災地の教育環境の復旧、支援に役立てていただきます。募金活動へのご協力大変ありがとうございました。

日野小学校の授業について

日野小学校の授業について11月に実施した児童へのアンケートの一部や日野小コミュニティスクール運営小委員の皆様が授業参観されたご感想をご紹介します。

(1)「授業アンケート」の結果から

①「意見を言ったり、話をしたりするとき、友だちや先生は、よく聴いてくれる。」について

昨年度と同様の傾向で、低・高学年ともに全項目の中で「とても当てはまる」が一番多い割合となっております。日野小のグランドデザインの柱の一つに「明日も先生と話しがしたい」などと思ってもらえるような「話したくなる先生」を今後も目指していきます。

②「多くの授業は、楽しい。」について

低学年で「当てはまる」が高いのは昨年同様ですが、高学年で「とても当てはまる」が、R4の41.7%からR5は50.0%にアップしました。「楽しい」授業であることは、児童の主体性にもかかわってくる大事な要素だと考えています。

③「進んで自分の考えを書いたり、発表したりしている。」について

低・高学年ともに全項目の中で、「とても当てはまる」が、低くなっていました。人前で話すことへの抵抗感があるので、ペアやグループで考えを伝え合うことから慣れていけると良いと考えています。

(2)2月21日(水)にコミュニティスクール運営小委員の皆様が授業参観をされた時の感想

- ・児童がのびのびと授業をしている。廊下ですれ違ったときにあいさつをしてくれた。
- ・学習発表会の準備を楽しむ姿があった。普段通りの自然な姿の中に素直な子どもたちの姿があった。
- ・どのクラスへ行っても身近に感じる。日野小と距離が近くなった。園児が小学校へ行くことを楽しみにしている。本日の授業では、「この子のこんな姿が」という発見があり、喜びがあった。
- ・小学校の授業の組み立て方は苦勞が多いと思いますが、ありがとうございます。
- ・10年前、自分の子がいたころと校舎は変わってなく、なつかしく感じた。のびのびと授業を受けている。発表もしっかりしている。色々な資料があった。
- ・昔は何もなかったが環境が恵まれている。パソコンやプロジェクターなどが当たり前になって昔とずいぶん変わったが、授業に活気があった。
- ・書道では丁寧に筆遣いを教えていた。小学校は基本を覚えるところ。小学校の教育の大切さが分かる。人生のスタートとも言える段階で大切なことを学ぶ場所。
- ・英語の専門の先生がいて、専門的に学ぶことができています。
- ・6年生は写真を使い、児童が思いのある文章を読んでいた。親が聞いたら涙が出るといった。子どもたちが落ち着いて授業を受けている。機器をうまく使いながら授業をされている。
- ・落ち着いて授業をしていた。みんなそれぞれに1学年上がる準備ができていた。
- ・午後の参観日に向けて準備をしていたクラスでは、誰かに向けて自分の意見を言う準備ができていた。

◎今年度の成果や課題をもとに令和6年度へつなげていきたいと考えています。

【お知らせ】

①長野県PTA連合会「信州子育て応援総合補償制度」について

このことについて2月中に封筒をお配りしました。「こども総合保険」のご案内になります。学校でのけが、学校が休みの日や登下校中のけがも補償していただけます。要項に様々なプランがありますのでご覧ください。※6年生は、中学校でこの封筒を受け取ることになっています。

②不安や悩みがあるときの相談窓口について

もうすぐ進級・進学を迎える季節ですが、みなさんはどんな気持ちでしょうか。楽しく明るい気持ちでむかえられる人もいれば、新しいクラスで友達ができるか、学年が上がって勉強についていけるかといったことに不安や悩みを抱えている人もいるかもしれません。みなさんだけでなく、だれにでも不安や悩みはあるものです。不安や悩みがあるときには、一人でかかえこまないで、家族や先生、学校のスクールカウンセラー、友達、だれでもよいので、自分の心の内を話してみませんか。話を聞きいてもらうことで、心がすっと軽くなることもあります。別紙で、文部科学省からのメッセージや相談窓口も紹介しています。ご参考にしてください。